



データベースからの検出データの消去

[ディスカバリ データの消去 (Discovery Data Purge)] ページは、ネットワーク ディスカバリ (検出) イベント データベースとユーザ ディスカバリ (検出) イベント データベースからファイルを消去するために使用できます。データベースを消去すると、該当するプロセスが再起動されることに注意してください。



注意

データベースを消去すると、防御センターから指定したデータが削除されます。削除されたデータは復元できません。

ネットワーク検出データベースとユーザ検出データベースを消去するには、以下を行います。

アクセス: Admin/Any Security Analyst

- 手順 1** [システム (System)] > [ツール (Tools)] > [データの消去 (Data Purge)] の順に選択します。
[データの消去 (Data Purge)] ページが表示されます。
- 手順 2** [ネットワーク検出 (Network Discovery)] で、次のいずれかまたはすべてを実行します。
- データベースからすべてのネットワーク検出イベントを削除するには、[ネットワーク検出イベント (Network Discovery Events)] を選択します。
 - データベースからすべてのホストと侵害の兆候フラグを削除するには、[ホスト (Hosts)] を選択します。
 - データベースからすべてのユーザ イベントを削除するには、[ユーザ アクティビティ (User Activity)] を選択します。
 - データベースからすべてのユーザ ログインとユーザ履歴データを削除するには、[ユーザ アイデンティティ (User Identities)] を選択します。
- 手順 3** [接続 (Connections)] で、次のいずれかまたはすべてを実行します。
- データベースからすべての接続データを削除するには、[接続イベント (Connection Events)] を選択します。
 - データベースからすべての接続サマリ (概要) データを削除するには、[接続の概要イベント (Connection Summary Events)] を選択します。
 - データベースからすべてのセキュリティ インテリジェンス データを削除するには、[セキュリティ インテリジェンス イベント (Security Intelligence Events)] を選択します。



(注)

[接続イベント (Connection Events)] を選択しても、セキュリティ インテリジェンス イベントは削除されません。セキュリティ インテリジェンス データを使用した接続がセキュリティ インテリジェンス イベント ビューアから消去されることはありません。同様に、[セキュリティ インテリジェンス イベント (Security Intelligence Events)] を選択しても、関連したセキュリティ インテリジェンス データを使用した接続イベントは削除されません。

- 手順 4** [選択されたイベントを消去 (Purge Selected Events)] をクリックします。
項目が消去され、該当するプロセスが再起動されます。
-